

## 外観



1983年に開校された泉北学舎のファサードは煉瓦と大きな曲線が特徴的。

## 男子トイレ 入り口



入ってすぐの所に教科書などの荷物が置ける2段式の棚を設置。

## 女子トイレ 洗面コーナー



両サイドに照明が付いた個別鏡が設置された明るい空間。壁面のモザイクタイルが空間のアクセントになっている。小物を置くことができる鏡下の棚は、教職員の意見を取り入れた。

## 女子トイレ 大便器ブース



家庭の便座は多くがウォシュレットで、家庭と同じように使って欲しいという思いから、便座はすべてウォシュレット。また電源が不要で自己発電するエコリモコン搭載タイプを採用。

## 男子トイレ 大便器ブース



大便器は節水性や連続使用が可能な点からパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式(掃除口付)を採用。また1ヶ所のブースはI型手すり付き。

## 男子トイレ 小便器コーナー



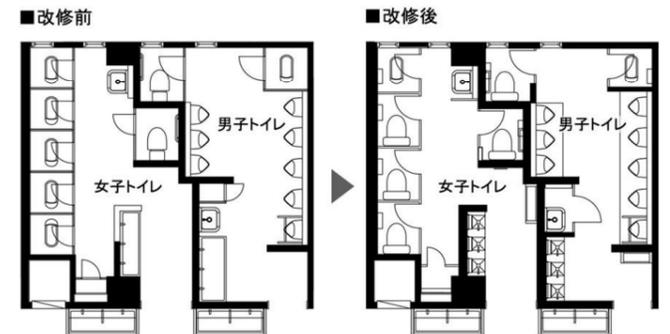
シンプルデザインと大幅な節水を実現する自動洗浄小便器を採用。1ヶ所には手すりを備える。

## メッセージ



みんなが気持ち良くトイレを使用して欲しいという思いから、養護教諭の手作りのさまざまなメッセージがトイレ内の各所に掲示されている。

## トイレ図面



改修前は和式便器が主に設置されていたが、家庭で使用されている現状から、1ヶ所以外はすべて洋式便器を配置。

## 男子トイレ 洗面コーナー



明るく爽やかな雰囲気の洗面コーナー。ベッセル式の洗面器とノンタッチで水の出し止めができる自動水栓を採用。

## 女子トイレ 入り口



男子トイレと同様に、入ってすぐ右側に教科書などの荷物が置ける2段式の棚を設置。全身鏡では身だしながチェックできる。

## 建築概要

名称	学校法人精華学園 精華高等学校
所在地	大阪府堺市中区辻之1517
施主	学校法人精華学園
設計	コーナン建設株式会社
施工	コーナン建設株式会社
竣工年月	(改修)2016年8月

## 水まわりの特長

### <改修の経緯>

精華学園は1926年、精華学園・精華実践女学校として現在の大阪市阿倍野区に設立。1983年に現在地に泉北学舎を開校の後、1996年に学舎を完全統合。長らく女子校として運営されてきたが、1998年に男女共学となる。2016年には創立90周年を迎えた。『自立・協調・創造』を教育目標に、現在1000名ほどの生徒が学ぶ。泉北学舎は築30年以上が経過しており、また秋に行われるオープンキャンパスに向けて校舎の内壁と3Fと4Fのトイレを改修。改修は今後も段階的に計画されている。

### <トイレの特長>

改修のコンセプトは「学び舎に相応しい品のある空間」「上品で高級感のある色調」「生徒や保護者が喜ぶ斬新なトイレ」が掲げられた。改修前は和式便器が主に設置されていたが、家庭で使用されている現状から、1ヶ所以外はすべて洋式便器を採用。同じことから便座はウォシュレットを採用。清掃方法は清掃のしやすさから、湿式清掃から乾式清掃に変更している。

### <改修後の声>

生徒や保護者からは、「明るく清潔感のあるトイレになった」「一目で気に入った、大切に使いたい」などの喜びの声が上がっている。